

## 2014年西部部会・東部部会・全国大会プログラム

### 西部部会

日 時：2014年4月19日（土）13：30～17：30

会 場：神戸大学梅田インテリジェント・ラボラトリ

プログラム：

【1】個別報告 13：30～14：30

小川新志（JCAA大阪事務所）

「JCAA仲裁規則の改正について」

【2】ミニシンポジウム 14：40～17：30

「中国における国際商事仲裁の最新動向」

1. 涉外仲裁判断の承認・執行拒否

梶田幸雄（麗澤大学教授）

2. 最近のCIETAC上海における仲裁事例

加藤文人（三宅法律事務所パートナー弁護士（東京事務所））

3. 中国における仲裁機関の動向

柴裕紅（神戸大学研究員）

4. 上海CIETAC等の独立問題

麦志明（東町法律事務所弁護士・中国総領事館（大阪）法律顧問）

## 東 部 部 会

日 時：2014年7月26日（土）13：00～17：30

会 場：八重洲田中ビル2階2 A会議室

プログラム：

【1】個別報告 13：00～14：10

齋藤彰（神戸大学法学研究科教授）

「国際ビジネス紛争解決の基盤理論：当事者自治と国際管轄規律の現在問題」

【2】ミニシンポジウム 14：10～17：30

「アジア事業展開の魅力と市場参入の留意点」

1. アジア諸国の経済・投資環境からアジア事業展開の流れを読む  
—ものづくりのアジアシフトとマーケットとしての中国—  
白方賢治（三井住友銀行グローバル・アドバイザリー部副部長）
2. アジア・ビジネスで注意したい企業コンプライアンスのあり方  
—グローバルに適用される各国の贈収賄規制と最近の事例からの考察—  
甲斐淑浩（アンダーソン・毛利・友常法律事務所パートナー弁護士）
3. 各国市場に受け入れられる商品と事業運営のポイント  
—ファミリーマートのアジア展開と「チャレンジアジア」を事例として—  
宮本芳樹（株式会社ファミリーマート顧問）
4. パネル・ディスカッション  
座長：齋藤憲道（同志社大学教授）

## 全国大会

### 第1日目：国際商取引学会2014年全国大会シンポジウム

UNCITRAL Japan Seminar 2014

「アジアの視点から見た国際投資紛争解決制度の展開」

(UNCITRALアジア太平洋センター・国際商取引学会共同主催セミナー)

日 時：2014年10月25日（土）9：30～17：20

会 場：同志社大学今出川キャンパス 良心館地下ホール

プログラム：

開会の挨拶（9：30～9：40）

基調講演（9：40～10：20）

ルノー・ソリュール（国連国際商取引法委員会事務局長・国連法務事務所国際取引法部長）

【Session 1：国際投資紛争解決の概観】（10：25～12：30）

1. 玉田 大（神戸大学法学研究科教授）

「国際公法の視点から見た国際投資紛争解決制度」

2. トニー・アンドリオティス（Special Counsel at Hughes Hubbard & Reed, Tokyo Office）

「国際投資紛争解決の現実：UKOS事件からの示唆」

3. 大貫雅晴（日本商事仲裁協会常任理事・大阪事務所長）

「国際投資紛争解決制度の展開とアジアの仲裁機関の役割」

4. 質疑応答及び討論

【Session 2：UNCITRAL Texts and the Practice of Investment Treaty Arbitration】

（14：00～17：10）

1. 概要説明

2. 瀨本正太郎（京都大学法学研究科教授）

「投資仲裁の透明化に関するUNCITRAL条約とUNCITRALモデル仲裁規則」

3. チャンクック・リム（UNCITRALアジア太平洋地域センター・法務官）

「国際投資紛争解決制度に関するUNCITRALの作業について」

4. 蔡 从燕 [CAI Congyan]（厦門大学法学院教授）

「国際投資法と投資紛争解決における最近の展開」

5. スーヒョン・リー (UNCITRALアジア太平洋地域センター・研究員)  
「投資紛争解決における公益保護条項とその影響」
6. 中村和彦 (外務省国際法局経済条約課長)  
「国際投資紛争解決制度に対する日本政府の対応について」
7. ジュンギ・キム (延世大学校法学専門大学院教授)  
「国際投資紛争解決に対する韓国の対応について」
8. 質疑応答及び討論

閉会の挨拶 (17:10~17:20)

懇親会 於 同志社大学継志館 (18:00~)

〔協力団体・組織〕

大阪弁護士会

日本商事仲裁協会 (後援)

同志社大学・国際ビジネス法務研究センター (RECITAL)

神戸大学法学研究科シチュエーションナルトレーニング・プログラム

神戸大学国際推進機構アジア総合学術センター

第2日目：個別報告

日 時：2014年10月26日 (日) 9:30~17:00

会 場：同志社大学新町キャンパス 臨光館3階

プログラム：

【午前の部】

1. 梶田幸雄 (麗澤大学教授)  
「国際投資仲裁の中国における承認・執行問題」  
コメンテータ：中野俊一郎 (神戸大学)
2. 水口久仁彦 (三菱東京UFJ銀行)  
「ISBP745の誕生とICCの抱える課題」  
コメンテータ：平野英則 (西武信用金庫)

【会員総会】 13:00~13:30

【午後の部】

3. 久保田隆 (早稲田大学教授)  
「最近の事例からみた『域外適用』論の再検証」  
コメンテータ：田中誠一 (横浜国立大学)

4. 陳思勤（大阪大学知的財産センター特任講師）

「標準規格必須特許のFRAND宣言と権利行使について—近時の日中裁判例を材料に—」

コメンテータ：牧野和夫（弁護士）

5. 金子啓子（ベネッセ・ホールディングス）

「グローバルなインターネットサービスに関する個人情報保護法上の課題

—欧州個人情報保護対応を中心として—」

コメンテータ：高田寛（富山大学）

## AIBT主催第7回模擬仲裁大会

日 時：2014年2月23日（日）9：00～17：40

会 場：神戸大学六甲台第1キャンパス 第2学舎

プログラム：

開会式（8：45～9：00）

### 【対戦】

第1対戦（9：00～10：40）

第2対戦（10：50～12：30）

第3対戦（13：10～14：50）

第4対戦（15：00～16：40）

【講演】（16：50～17：30）

1. Joao Ribeiro（Head, UNCITRAL Regional Center for Asia and Pacific）

2. Yun ZHAO（Professor of Law, University of Hong Kong）

閉会式（17：30～17：40）

※参加校

早稲田大学（久保田ゼミ）、早稲田大学（浜辺ゼミ）、名古屋大学、同志社大学、神戸大学

※仲裁人役の方々（敬称略）：

河端 雄太郎	西村あさひ法律事務所（Nishimura & Asahi）
Dr Lars Markert	西村あさひ法律事務所（Nishimura & Asahi）
多田 慎	大江橋法律事務所（Oh-Ebashi LPC & Partners）
Mr. Tony Andriotis	西村あさひ法律事務所（Nishimura & Asahi）
児玉 実史	北浜法律事務所（Kitahama Partners）
豊島 ひろ江	中本総合法律事務所（Nakamoto & Partners）
小川 新志	日本商事仲裁協会（JCAA）
茂木 鉄平	大江橋法律事務所（Oh-Ebashi LPC & Partners）
小林 和弘	大江橋法律事務所（Oh-Ebashi LPC & Partners）
小山 隆史	阿部・和田・渡辺法律事務所（Abe, Wada & Watanabe）
横山 咲子	司法修習生（legal apprentice）

\*本大会最優秀弁論者賞受賞経験者

Mr. Jiri Mestecky 北浜法律事務所（Kitahama Partners）

名越 真子	岡田春夫綜合法律事務所 (H.Okada International Law Office)
石戸 信平	外務省 国際法局 (Ministry of Foreign Affairs)
塚本 宏達	長島・大野・常松法律事務所 (Nagashima, Ohno & Tsunematsu)
澤井 啓	大阪経済大学 (Osaka University of Economics)
森 博之	岡田春夫綜合法律事務所 (H.Okada International Law Office)

〔協賛〕

神戸大学グローバル人材育成推進事業

神戸大学法学研究科

凌霜会・六甲台後援会

日本商事仲裁協会大阪事務所

日本仲裁人協会関西支部